Ⅱ 事業分類別一覧表

C 産業・仕事・技術 ・・・・・ 60事業

(1)幼稚園(3事業)

番号	分類記号	事業名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	C	おりひめバスに乗ろう(消防車を見に行こう)	小学校になるとおりひめバスで通学する幼児がいるので乗車体験をした。下車後南分署まで歩き消防車を見学をさせていただいた。	広沢幼稚園	11月	1回・3時間	保育時間内	おりひめバス利用	全園児	18名	○	朝日タクシー 桐生南分署	初めておりひめバスに乗る幼児がほとんどで、利用の仕方や公共のマナーを身に付けることができた。バス停から、南分署に消防車を見学にいくと親切に対応していただき喜んでいた。	
2	C	交通安全の話	地域の駐在さんの協力を得て、親子で交通安全の話を聞く。	川内南幼稚園	12月22日	1回 30分	保育時間内	川内南幼稚園	全園児 保護者	8人	○	川内駐在所	チャイルドシート着用の大切さや自動車乗降時の安全について親子で真剣に聞いていた。	
3	C	防犯教室	地域の駐在さんの協力を得て、不審者対応の避難訓練を行う。	川内南幼稚園	2月17日	1回 1時間	保育時間内	川内南幼稚園	全園児	4名	○	川内駐在所	就学前に不審者対応の避難訓練を行う必要性を感じている。	

(2)学校（56事業）

番号	分類記号	事業名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	C	桐生市小学校特別支援学級合同学習	動物園では動物を見学し、ウォークラリーを楽しむ。	東小学校	11月2日	1回・5時間	授業内	桐生が岡動物園	特別支援学級	6人		桐生が岡動物園	子供たちは他校の児童と同じ班になり、交流することができた。楽しそうに参加している。	
2	C	町たんけん	学校近くの施設や店のまわり、人々の生活の様子を知る。	東小学校	11月18日	2回・4時間	授業内	本町通り 桐生青年の家 日限地蔵 東公民館	小2年	28人		本町通り 桐生青年の家 日限地蔵 東公民館	身近な施設の様子を実際に自分で見て学習することができた。保護者の方の引率協力が必要である。	

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
3	C	桐生大好きわくわくたんけん	自分たちの住んでいる身近な地域を取材する活動を通して、地域をより深く知る。	東小学校	6～7月	2回・4時間	授業内	本町通り周辺	小3年	30人		本町通り周辺	自分たちが住んでいるさまざまな施設について改めて深く知ることができた。	
4	C	織物参考館紫	桐生の特産品についての知見を広める。	東小学校	6月16日	1回・2時間	授業内	織物参考館紫	小3年	30人		織物参考館紫	桐生織りや藍染めの魅力を感じ取っていた。	
5	C	織物体験	桐生の特産品について、実際に体験して、知見を広める。	東小学校	9月12日	1回・2時間	授業内	東小学校 体育館 教室	小3年	30人		桐生織物協同組合	「高機が難しかったけど、楽しかった」	
6	C	吾妻山登山	身近な地域にある自然資源にふれる。	東小学校	11月8日	1回・5時間	授業内	吾妻山	小3年	30人		吾妻山	豊かな自然資源があることの魅力を感じ取っていた。	
7	C	スーパーマーケットの見学(社会科)	スーパーマーケットでは、お客さんが買い物をしやすいようにさまざまな工夫をしていることを、体験的に学ぶ。また、質問し、疑問を解決する。（R4年度、コロナで中止）	南小学校	9月上旬	1回・2時間	授業内	フレッセイ桐生南店	小3年	32人	○	フレッセイ	コロナで中止。しかし、家庭にお願いし、各家庭で行ってもらった。自分で買い物をすることで、お客の立場からスーパーの工夫に興味を持てた。	
8	C	校外学習	社会科の学習の一環として、消防署見学に行き、消防署員がどのような仕事をしているかを学ぶ。	南小学校	9月	1回・2時間	授業時間内	桐生消防署	小3年	32人	○	桐生消防署	副読本に掲載されている事、物を実際に見て、聞いて、興味深く参加することができていた。	
9	C	桐生のみりょく	朝倉染布の素晴らしい技術を学ぶ。	南小学校	11月15日予定×	1回、1時間半	授業時間内	朝倉染布	小4年	33人	○	朝倉染布 44－3171	先端技術で色々な商品を作っていることを知った。桐生の誇る技術なので、毎年行くべき。R04コロナで×	
10	C	4年社会科見学	元宿浄水場を見学して、みんながよりよく生活できるための働きについて調べる。	北小学校	5月30日	1回・1時間	授業内	元宿浄水場	小4年	24人	○	元宿浄水場	水道から出る飲み水は多くの手順を経ていることを学び、飲み水の貴重さに気付いた。	

産業・仕事・技術

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
11	C	4年社会科見学	清掃センターを見学して、みんながよりよく生活できるための働きについて調べる。	北小学校	5月30日	1回・1時間	授業内	清掃センター	小4年	24人	○	清掃センター	センターの施設の仕組みや工夫を学んだ。ゴミを減らすことの大切さに気付いた。	
12	C	清掃センターの見学（校外学習）	・桐生市清掃センターを見学する。	広沢小学校	11月	見学時間2時間	授業時間内	清掃センター	小4年	58名		桐生市清掃センター	・実際に見学をして、清掃センターの働きや、働いている人の営みがわかった。	
13	C	織物体験（総合）	・伝統工芸士から桐生織の話を聞く。	広沢小学校	1月	1回2時間	授業時間内	体育館	小3年	67名		桐生織物組合 伝統工芸士	・桐生の織物について詳しく話を聞き、実際に体験をすることで、桐生織りについて関心が高まった。	
14	C	校外学習（総合）	・織物について調べたり、実際に機を織る体験をしたりする。また、藍染め体験をする。	広沢小学校	9月	1回2時間	授業時間内	織物参考館「紫」	小3年	67名		織物参考館「紫」	・織機や織物についての説明を聞き、織る体験と染める体験を通して、理解を深めた。	
15	C	町探検(生活科)	・児童が学校周辺の施設に行き、働いている人たちの様子を見学して質問し分かったことを絵や文でまとめ、発表し、深める。	広沢小学校	9月、11月	2回(4時間)	授業時間内	広沢地区	小2年	60名		広沢公民館 セキチュー桐生南店	・地域の人々のくらしに興味をもち見学することで、日頃気づかない人々の工夫に気づくことができた。	
16	C	梅田きゅうりのPR大作戦（総合的な学習の時間）	地元の梅田きゅうりづくりの将来に目を向け、特徴を学び、より深く知ることで、地元特産のきゅうりを大切にする心を育てる。	梅田南小学校	7月	1回・延べ10時間（その他授業時間を含む）	授業内	地元のきゅうり農家	5年	20名		地元のきゅうり農家	地元の農家の方々とふれあうことで、梅田きゅうりの大切さが分かったり、農家の方々の生き方を学んだりすることができた。	
17	C	刀鍛冶	刀鍛冶の作業の様子を見学し、その後、刀鍛冶のかたからお話を聞くことで地元の産業について考える。	梅田南小学校	5月	2回・2時間	授業内	地元の刀鍛冶、教室	6年	16名	○	地元の刀鍛冶	児童の刀鍛冶への興味関心は高い。見学に際しては学校の希望と合いにくく予定を立てるのが難しい。（学習の予定に合わないことも）	
18	C	織物工場見学	織物工場を見学し、話を聞くことで地元の職業について関心を高める。	梅田南小学校	5月	1回・4時間	授業内	地元の織物工場	6年	16名	○	地元の織物工場	規模を縮小したことで総合的な学習の目的には近づいたと思われる。密になる場所での活動があるが、その活動を外すことができない。	

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
19	C	紙すき	紙すき体験をし、桐生伝統の和紙作りへの関心を高める。	梅田南小学校	5月	1回・2時間	授業内	野外活動センター	3年	13名		野外活動センター	楽しく活動し、桐生和紙に興味をもつことができた。乾くまでの待ち時間が長かったが、広場を使わせてもらえたので楽しく待つことができた。	
20	C	町たんけん	「MAYU」を利用し、梅田地区の店舗や施設を見学し、そこで働く人の様子や店内の様子を調べる。	梅田南小学校	11月	1回・4時間（その他授業時間を含む）	授業内	梅田地区内の店舗・施設	2年	18名		梅田公民館、梅田郵便局、香雲堂、桐生信用金庫、ふじくら商店、スギドラッグ、カインズホーム、梅田駐在所	実際にお店や施設を見学したことで、働く人の気持ちや様子を知ることができた。初めて行った場所もあり、地域の施設が身近になった。「MAYU」を利用できたことで、児童の実態に合わせて活動ができた。	
21	C	校外学習（生活科）	地域の公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりして、自分たちの暮らす地域のことを知る。	相生小学校	10月	1回・4時間	授業時間内	桐生市立中央公民館・図書館	小2年	40人	○	桐生市立中央公民館 桐生市立図書館	電車の乗り方やマナーを学んだり、公民館や図書館を見学したり有意義に過ごせた。後日自分で図書を借りに行く児童もいた。	
22	C	校外学習（社会科）	警察署を訪問し、働いている人の様子や施設を見学する。	相生小学校	10月	1回・2時間	授業時間内	桐生警察署	小3年	43人	○	桐生警察署	パトカーに乗せてもらったり、警察官が使う道具を見せてもらったりして、貴重な体験をすることができた。白バイのパフォーマンスも見せてもらい子どもたちはとても喜んでいた。	
23	C	校外学習（社会科）	消防署を訪問し、働いている人の様子や施設を見学する。	相生小学校	10月	1回・2時間	授業時間内	桐生市消防本部	小3年	43人	○	桐生市消防本部	署内を見学したり、はしご車や救急車を見せてもらったりした。質問にもたくさん答えてもらい、大変有意義な体験になった。	
24	C	校外学習（社会科・理科）	桐生市内の施設を見学し、社会科理科の学習に役立てる。	相生小学校	10月	1回・6時間	授業時間内	織物参考館紫ぐんま昆虫の森	小3年	43人	○	織物参考館「紫」ぐんま昆虫の森	染め物体験も昆虫の観察も本物を見るよい機会となった。両施設ともに3年生が体験学習するのにふさわしい施設だった。	

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
25	C	わたしたちのまち・みんなのまち(社会科)	学校周辺を探検し、消防設備を調べたりまとめたりする。	相生小学校	10月	1回・1時間	授業時間内	学校周辺	小3年	43人			身近に消防設備があることに気が付き驚いていた。手軽に調べることができるので、継続して実施したい。	
26	C	校外学習（社会科）	浄水場を訪問し、働いている人の様子や、施設の見学をする。	相生小学校	5月	1回・3時間	授業時間内	桐生市元宿浄水場	小4年	49人	○	桐生市元宿浄水場	施設見学により、学習内容の理解をより深めることができた。	
27	C	織物工場を見学しよう	川内町に多い織物工場について調べたり見学したりして、桐生の織物について知る。	川内小学校	9月	1回・3時間	校外学習	桐生市織物参考館「紫」	小3年	48人			藍染めで自分だけのハンカチが作れたことがよかった。	
28	C	織物体験	・桐生織の織機の説明を聞いたり、工場内を見学したりした後、藍染め体験をした。	桜木小学校	９月	1回・３時間	授業時間内	織物参考館「紫」	小学３年	５２人			実際の織機を見たり話を聞いたりして、手織りはとても大変で、難しい技術が使われていることが分かった。	
29	C	織物体験	・織機の説明を聞いたり、実際に手織り体験をした。	桜木小学校	１１月	１回・２時間	授業時間内	体育館	小学３年	５２人			実際に手織り体験ができたので、とっても楽しく学べた。細かいデザインも表現でき、昔の人はすごいと思った。	
30	C	消防署見学	・暮らしを守る仕事について、説明を受けながら消防署内を見学したり、質問をしたりした。	桜木小学校	12月	1回・1時間	授業時間内	桐生消防署	小学３年	５２人			実物を見るだけでなく、消防士の説明が児童の視点に立ったものだったので、児童の理解が深まった。	
31	C	蚕を育てよう	総合の学習として、社会「私たちのくらしと仕事」理科「昆虫の育ち方」と関連つけながら蚕を飼育・観察した。出来た繭を湯につけて繰糸することで、桐生織物で学んだことと結びつけた。	菱小学校	6～7月	18時間	授業時間内	教室	3年生	３１人		日本絹の里	飼育箱の掃除や餌の交換などを意欲的に取り組み、蚕の色や大きさの変化などにも気がついている児童もいた。	
32	C	織物参考館「紫」見学	・社会科単元「はたらく人とわたしたちのくらし」の学習のために、織物工場の見学をし、生産活動の様子などについて理解させる。	菱小学校	12月	１回・2時間	授業時間内	織物参考館「紫」	小3年	31人		織物参考館「紫」	織物工場見学や染め物体験に意欲的に取り組んで、桐生の伝統的な文化に触れることができた。	

産業・仕事・技術

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
33	C	校外学習	消防署見学から、防災の仕組みを学ぶ。	天沼小学校	10月31日	1.5時間	授業時間内	桐生市消防本部	小3年	52人	○	桐生市消防本部	消防署内や消防車両を実際に見学し、署員の方から話を聞くことができて防災の仕組みや工夫が詳しく分かった。	
34	C	校外学習（総合的な学習の時間を兼ねる部分あり）	桐生市清掃センターを見学し、ゴミ処理の様子について学習をした。	天沼小学校	9月29日	1回・3時間	授業時間内	桐生市清掃センター	小4年	51人	○	桐生市清掃センター	ゴミ処理やリサイクルの様子、施設の様子などを見学し、学習したことを実感することができた。	○
35	C	校外学習（総合的な学習の時間を兼ねる部分あり）	元宿浄水場を見学し、水道水の様子について学習をした。	天沼小学校	9月29日	1回・3時間	授業時間内	元宿浄水場	小4年	51人	○	元宿浄水場	水道水のできるまでの様子、施設の様子などを見学し、学習したことを実感することができた。	○
36	C	桐生の産業（社会科）	社会科の学習「織物工場の仕事」の一環として、伝統工芸士から織物の歴史や工程にまつわる話を聞き、それに対して質問をしたり、実際に織物体験をしたりなどの活動をする。	神明小学校	9月15日	1回・2時間	授業時間内	神明小学校	小3年	36人		学校教育課指導係伝統工芸士	社会科の副読本で学習してきた桐生織の歴史や工程について、より詳しく聞くことができた。また、実際に織物体験に取り組むことで、どのように織物が作られていくかを感じ取ることができた。	
37	C	町たんけん(生活科)	学校区を歩き、良い所や便利な施設、工場や商店などを見つけたり、興味をもったりしたことについて直接聞き取り調査をする。	新里中央小学校	11月18日	1回2時間	授業内	新里町内	小2年	51人		保護者ボランティア	ふだんは見られない場所や仕事の大変さを見たり知ったりできて、とても勉強になった。	
38	C	校外学習(社会科)	社会科学習の一環として，ゴミ処理や働く人々の工夫や努力を学ぶために清掃センターを見学する。	新里中央小学校	6月24日	1回3時間	授業内	桐生市清掃センター	小4年	60人		桐生市清掃センター	ゴミ処理の現状を知り、リサイクルの大切さを学んだ。ものを有効利用することの大切さを実感した。	
39	C	校外学習	・紫で織物について学習、藍染め体験 ・本町通り見学 ・有鄰館の蔵を見学 ・からくり人形鑑賞 ・MAYUに乗り町中を見学	新里中央小学校	10月4日	当日1日および事前事後学習	授業内	織物参考館紫有鄰館	小3年	53人		織物参考館紫有鄰館 未来創生塾MAYU 桐生市観光交流課	どの活動にも興味深く取り組み楽しそうだった。からくり人形は観光交流課を通さず直接交渉できるとありがたい。	

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事業名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
40	C	織物体験授業	・DVDの視聴やパンフレットを通じての織物学習 ・織物体験	新里中央小学校	12月15日	当日2時間および事前事後学習	授業内	本校	小3年	53人		織物協同組合	実際に織物体験をしたことで、児童は興味深く参加し織物についての理解を深めることができた。	
41	C	校外学習(社会科)	・消防署内の見学 ・はしご車体験 ・パトカーの車内見学 ・警察署についてのDVD視聴	新里中央小学校	1月17日 2月15日	1回2時間	授業内	桐生警察署 桐生消防	小3年	51人		桐生警察署 桐生消防署	消防署内の見学や、パトカー車内の見学など、普段できないような体験をすることができ、とても勉強になった。	
42	C	社会科見学（消防署や警察署）新川駅・西桐生駅	消防署・警察署の見学を通して、安全なくらしを守るための取組や工夫・努力などを学び、社会科の学習に役立てる。	新里東小学校	2月2日	1回・4時間	授業時間内	新川駅～西桐生駅 桐生警察署 桐生消防本部 旧昭和小体育館	小3年	59人		新川駅～西桐生駅 桐生警察署 桐生消防本部 旧昭和小体育館	電車に乗ることになれていない児童が多く電車の乗り方やマナーなど学ぶことができた。また、消防署や警察署では様々な体験をしたり、実演を見せていただき興味関心をもって見学することができた。	
43	C	社会科見学	本宿浄水場と桐生消防署の見学を通して市民の安全と生活を守るための努力と工夫について学ぶ。	新里東小学校	6月17日	1回・6時間	授業時間内	本宿浄水場 桐生市消防本部	小4年	64人		本宿浄水場 桐生市消防本部	・安全な水を作る過程が分かった。市民の生活と安全を守るために職員が協力しながら頑張っている姿が見られてよかった。	
44	C	校外学習	清掃センターの見学を通して市民の住みよい暮らしを作るための努力と工夫について学び社会科の学習に役立てる。	新里東小学校	9月7日	1回・2時間	授業時間内	桐生市清掃センター	小4年	63人		桐生市清掃センター	・ゴミが処理される過程を理解できた。一人一人がゴミの分別や減量に協力しなければいけないことに気づいた。	
45	C	織物体験事業	桐生市の伝統産業である絹織物について、講話と手織り体験を通して絹織物の美しさや優れた点を学び、郷土桐生の伝統のすばらしさを実感する。	新里東小学校	10月27日	2時間	授業時間内	体育館	小4年	63人		桐生市織物協同組合	・歴史と伝統のある桐生織のことを学ぶことができた。	

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
46	C	生活科・町探検	身近な施設の秘密を探る	新里北小学校	11月9日	1回・3時間	授業時間	新里図書館 新里調理場	小2	17名	○	新里図書館 新里調理場	・大きな鍋でカレーを作っていて驚きました ・読書が好きなので図書館をよく利用しています。	
47	C	職業講話	清流地区在住の方による職業に関する講演会。	清流中学校	2学期～3学期	6時間×4クラス	総合的な学習の時間・学級活動	体育館 集会室	2年生	111人	○	清流中学校PTA	コロナによる「職場体験学習未実施」に替わるものとして企画したが好評であった。	
48	C	桐生のSDGsについて知ろう	桐生の行っているSDGsについて調べる。	清流中学校	2学期	3時間×3クラス	総合的な学習の時間	教室	1年生	80人			身近なSDGsに関心をもった。	
49	C	職場体験インタビュー	地域で活躍する職業人を招いて、梅田地区の状況や活躍の場をを知り、各職業にインタビューを行う。	梅田中学校	10月22日	2時間	授業内	本校	中2年	25人		梅田地区の企業や福祉施設、梅田地区在住の職業人	梅田地区の職業人から経験に基づき、子供たちにとって職業観を育むために有意義な話を聞くことができた。	
50	C	職場体験学習	今年度も企画はしましたが、コロナウイルス感染症への対応から、実施することのできない事業になってしまいました。	相生中学校										
51	C	職業講話	市内の各事業所に勤務している方々から話を聞き、働くことに対する知識と意欲を高める。	川内中学校	11月11日	1回･2時間	授業内	川内中学校体育館	中2年	50人	○	桐生消防署・FM桐生・桐信・小倉クラッチ・のぞみの苑・両毛システムズ・リクシル、営業	8つの事業所の方々から仕事内容、働くことの意義などについて話を聞いたり、仕事の体験をさせていただいたりした。身を乗り出して話を聞いたり積極的に質問したりする様子が見られたことから、地元の事業所に興味を持ったと思われる。感謝状の内容からは、働くことへの意欲の高まりが感じられた。	

産業・仕事・技術

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
52	C	住みよいくらしをつくる（社会科）	消防署の仕組み、働く人々の工夫を学ぶ。	黒保根学園（前期）	１２月	１回４時間	授業時間内	桐生本部消防署	小3年	４人	○	桐生本部消防署	実際に見学したことで、新たな疑問が見つかり、質問していた。	
53	C	ごみのしょりと利用（社会科）	桐生清掃センターの仕組み、働く人々の工夫を学ぶ。	黒保根学園（前期）	７月	1回・4時間	授業時間内	桐生清掃センター	小4年	５人	○	桐生清掃センター	清掃センターについて、より詳しく学習できた。ごみの出し方について理解し、生活の改善につながった。	
54	C	農家の仕事（社会）	黒保根町内の農家の畑を見学し、質問することを通して、農家の仕事について、知識を深める。	黒保根学園（前期）	6月	1回・1時間	授業時間内	黒保根町内の農家	小3年	4人	○	黒保根町内の農家（安原さん）	農家の仕事について、知識を深めることができた。	
55	C	職業体験	進路指導（ｷｬﾘｱ教育）の一環として、黒保根町内の事業所において、体験学習を行い、望ましい職業観と自分の生き方について考える。	黒保根学園（後期）	10月	1回・12時間	授業時間内	黒保根町内各事業所	8年生徒（中２年）	７名	○	道の駅やまびこ、ファミリーマート、黒保根フィッシングセンター、黒保根保育園、赤城豆腐、黒保根学園、さかもと園芸	実際に仕事を体験することで、仕事をすることの苦労とやりがいを実感することができた。	
56	C	群馬大学Yieldとのかき氷共同開発	群馬大学の学生団体Yieldとかき氷の商品共同開発。今年はビジネス研究部の生徒が商品を考案して、商品化を目指したもの。	桐生商業高校	4/1～7/30	30回・60時間	夕方	桐生商業高校	小学生、一般		○	群馬大学	まだ商品開発をした段階だったので、販売は令和5年度を計画している。	

(3)教育委員会部局(1事業)

番号	分類記号	事　業　名	事業（活動）概要	所属名・園・学校名	実施時期	回数・延べ時間	実施時間帯	実施場所	対象	延べ人数	連　　携（団体名・施設名等）		子供の反応・ことば 次年度への課題	ロゴ活用
1	C	わが街発見！（産業編）桐生信用金庫『こども金融教室』	夏休みを利用し、オンラインシステムzoomで地元の金融を支える桐生信用金庫様の『こども金融教室』に参加し、お金について詳しく学んだ。	未来創生塾	7月27日	1回・2時間	夏休み午後	桐生信用金庫、各家庭	未来創生塾 1年生	28人	○	群馬大学、桐生市、桐生商工会議所、桐生信用金庫	お札の数え方や偽造防止の秘密を知ることができて良かったです。偽造防止のために細かい工夫がたくさんあって驚きました。お金の役割や印刷のこと、動画や講義もとてもわかりやすく、勉強になりました。今日を機会に楽しみながらお小遣い帳をつけようと思いました。	

(4)市長部局(該当無し)

産業・仕事・技術